冷風扇（リモコン付）

保証書

持込修理

型　式	FB−910(BL)	
無料修理保証期間	本体	お買上げ年月日　　年　　月　　日より1年間
※お客様	ご芳名 ご住所	様　☎ 〒
※販売店	店名 住所	☎ 〒　㊞

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。お買い上げ日から上記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示の上、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書に従った正常な使用状態で故障した場合には、お買い求めの販売店に修理をご依頼ください。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、商品と本書をご持参の上、お買い上げ販売店に依頼してください。なお、離島及び遠隔地への出張修理を行なった場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前に販売店にご相談ください。
4. ご贈答品で本保証書に記入してあるお買い上げ販売店に修理がご依頼できない場合には、弊社までお問い合わせください。
5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）使用上の誤り、及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
   （ロ）お買い上げ後の設置場所の移動、落下等による故障及び損傷。
   （ハ）火災・地震・水害・落雷その他天災地変・公害や異常電圧による故障及び損傷。
   （ニ）本書の提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入のない場合、或いは字句を書き換えられた場合。
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または弊社までお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間についての詳細は取扱説明書をご覧ください。

修理メモ

製品改良のため、仕様・外観は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。

お願い
製品に不都合な点がありましたら、お手数でも弊社フリーダイヤルまでご連絡ください。
早速お取り替え等の対応をさせていただきます。

●ご不明な点がございましたら下記フリーダイヤル、グリーンライフ「お客様サービス係」までお問い合わせください。

フリーダイヤル 受付窓口 **0120-717152**

受付時間▶9:00~17:00（土・日・祭日・夜間は留守番電話になります。）

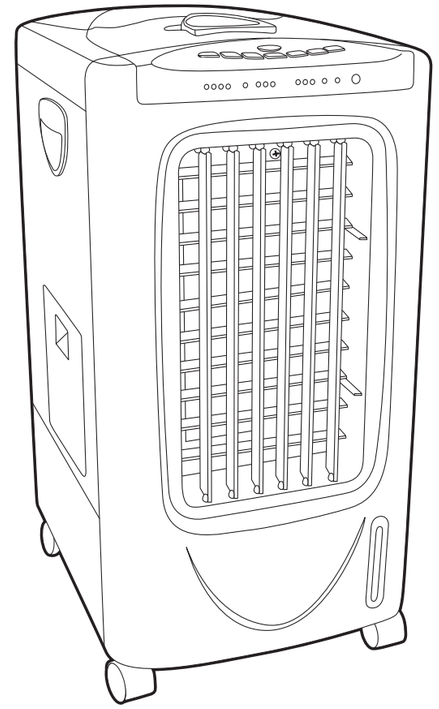
株式会社 グリーンライフ
本　社　新潟県三条市南四日町3-7-58
〒955-0852　TEL（0256）36-4001（代）
FAX（0256）36-4050
E-mail：niigata@greenlife-web.co.jp
URL:http://www.greenlife-web.co.jp

FB-910(BL) 03

GREEN LIFE

冷風扇（リモコン付）
FB-910(BL)
取扱説明書

保証書付
この説明書は保証書と一体となっておりますのでお読みになった後も大切に保管してください。



このたびは、冷風扇（リモコン付）をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みになり、内容を理解された上でご使用くださいますようお願いいたします。
なお、お読みになったあとも取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

1．安全上のご注意……2～3
2．各部の名称……4
3．使用前の準備（給水）……5
4．使い方……6～8
5．お手入れと保管について……9～10
6．アフターサービスについて……11
7．仕様……11
保証書……裏表紙

お手入れのしかた

●本体の汚れは、ぬるま湯か中性洗剤を含ませた布で拭きとり、その後は柔らかい布でよく乾拭きしてください。
●ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油、ベンゾール、アルカリ性洗剤、アルコール、みがき粉などで拭かないでください。
また、殺虫剤などをかけないでください。
塗装部分や樹脂が、変色、変質するおそれがあります。
●化学ぞうきんで拭いたり、長時間接触させたままにすると、変質したり、塗装がはがれたりすることがありますのでご注意ください。
●長時間ご使用にならないときは、必ずタンクの水を抜き、冷却フィルターが完全に乾燥していることを確認してから保管してください。
●フィルターにホコリが付着している場合は、掃除機でホコリを吸い取ってください。

収納／保管のしかた

●お手入れした後、包装箱に入れ、湿気の少ない所に保管してください。
●保冷容器は、お子様の手の届かないところに保管してください。
●シーズンオフの保冷容器の保管は、容器外側の汚れを取り、直射日光が当たらないところに保管してください。
冷凍庫の中で凍らせたままでも保存できます。

長年ご愛用の冷風扇（リモコン付）の点検をしてください！

愛情点検

安全にお使いいただくために、長年ご使用の冷風扇（リモコン付）の点検をおすすめします。

こんな症状はありませんか

●スイッチを入れても回転しないときがある。
●回転が遅い、または回転が不規則。
●焦げくさい臭いがする。
●回転するときに異常な音がする。

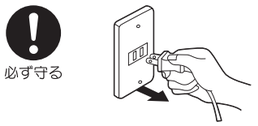
こんな時には

■直ちに使用を中止してください。
■故障や事故の防止のため電源プラグを抜いて必ず販売店に点検をご依頼ください。

●上記の症状がなくても、お買い上げ後2～3年程度たちましたら、安全のため点検をおすすめします。
点検費用については販売店にご相談ください。

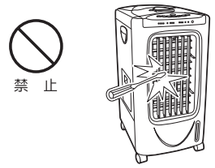
⚠ 注 意

電気プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。



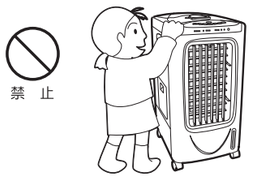
感電やショートして発火することがあります。

吸引口や吹出し口等のすき間に指や異物を入れないでください。



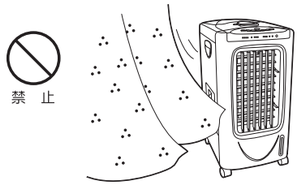
感電や故障の原因になります。

本体の上に上がったり、寄りかかったりしないでください。



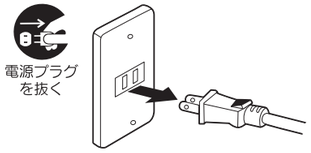
けがや破損のおそれがあります。

不安定な場所や、カーテンなど障害物の近くで使用しないでください。



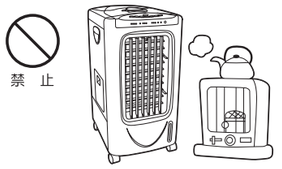
転倒や故障の原因になります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

火気や高温の物に近づけないでください。

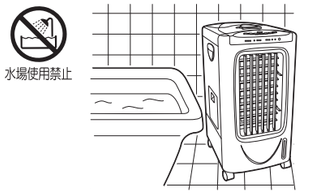


本体の変形によるショート、発火の原因になります。

ベンジンやシンナーで拭いたり、殺虫剤等のスプレーをかけないでください。

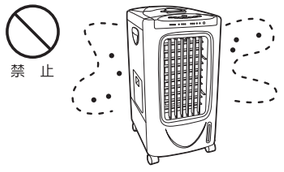
樹脂や塗装部分が変質したり、火災や故障の原因になります。

浴室などの湿気の多い場所では使用しないでください。



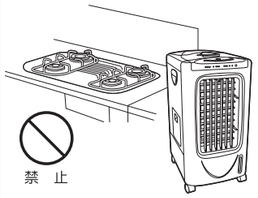
感電や故障のおそれがあります。

粉塵が多量に発生する工場などでは使用しないでください。



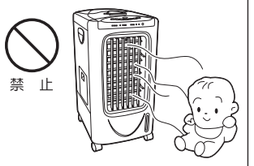
モーター焼損や故障の原因になります。

ガスレンジ等の炎の近く、引火性ガスのある所、雨や水のかかる所では使用しないでください。



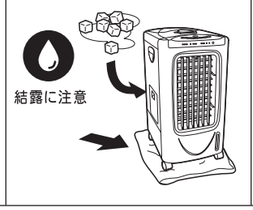
炎の立ち消え、引火、爆発やショートして火災・感電の原因になります。

風を長時間、からだにあてないでください。特に乳幼児、お年寄り、ご病気の方、眠気を誘う薬を服用された方や深酒・疲労の激しい方はご注意ください。



健康を害することがあります。

保冷容器、保冷剤、氷を使用した場合、室温と水温の差が大きいと本体に結露が生じることがあります。その時は、床にタオルを敷くなどしてください。



水漏れがある時は使用しないでください。

1　安全上のご注意　安全のために必ずお守りください。

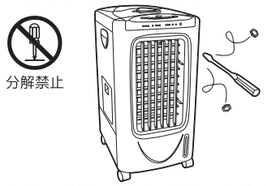
●ご使用になる前に、この『安全上のご注意』をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので必ず守ってください。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が傷害を負う危険が想定される、又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
⚠注意	この表示を無視して誤った取扱いをした場合、使用者が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

絵表示の意味		記号はしてはいけない禁止の行為を示しています。		記号はしなければならない指示行為を示しています。

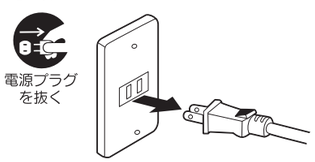
⚠ 警　告

改造はしないでください。また、修理技術者以外の人は、分解修理をしないでください。



火災、感電、けがの原因になります。

お手入れや点検の際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

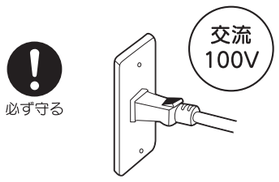


感電やけがをする恐れがあります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしないでください。

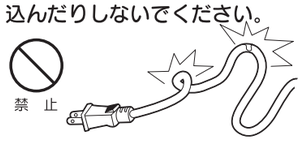
感電することがあります。

電源は必ず交流 100V をご使用ください。



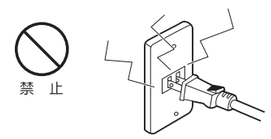
交流100V以外を使うと感電、ショート、発火の原因になります。

電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて通電したり、重い物を載せたり、挟み込んだりしないでください。



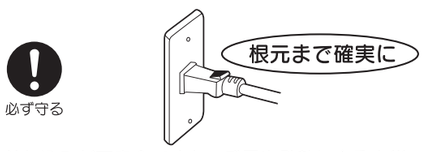
電源コードが破損し、ショート、感電、火災の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、熱くなったり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。



感電、ショート、発火の原因になります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

電源プラグのほこり等は電源プラグを抜き、定期的に乾いた布で拭いてください。長時間使用しないときは電源プラグを抜いてください。

湿気等で絶縁不良になり、発火の原因になります。

6　アフターサービスについて

1. 保証書の内容のご確認と保管について
この製品には保証書がついています。保証書はお買い上げの販売店にて販売店名、お買い上げ日などの記入をご確認されて、内容をよくお読みのうえ大切に保管してください。

2. 保証期間はお買い上げの日から1年間です
保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。

3. 保証期間後の修理を依頼するとき
弊社またはお買い上げの販売店までお問い合わせください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有料修理させていただきます。

4. 冷風扇（リモコン付）の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. アフターサービスについてわからないことは
製品に関するお問い合わせ、ご質問がございましたら、弊社またはお買い上げの販売店までお問い合わせください。

修理を依頼される前に

異常が生じたときは、つぎの点をお調べになってからお買い上げの販売店にご相談ください。

こんなとき	お確かめください
「入／切」スイッチを押してもファンが廻らない	●電源プラグはコンセントに確実に差し込まれていますか？ ●ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか？
「冷風」スイッチを押しても水が循環しない	

上記の処置をしてもなおらなかった場合は、弊社またはお買い上げの販売店へ点検・修理をお申し付けください。

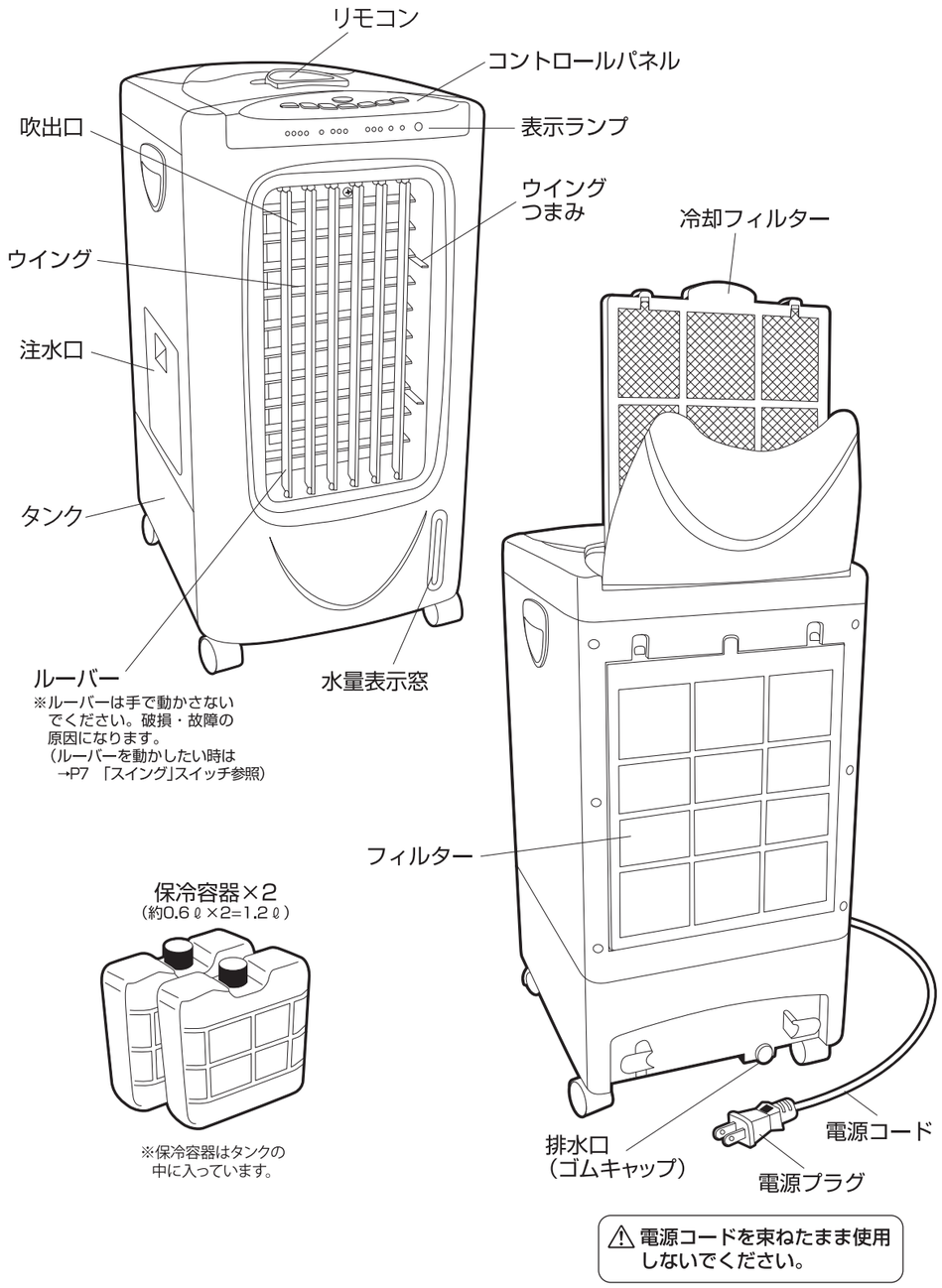
7　仕様

電圧 (v)	周波数 (Hz)	消費電力 (W)	タンク容量	最大風速
100	50	55	6ℓ（保冷容器2個含む）	8.2m／秒
	60	60		

材　質	重　量	コード	サ　イ　ズ
本体：ABS樹脂 保冷容器：ポリプロピレン	5.9kg	1.8m	(約) 幅32.5×奥行26.0×高さ52.5cm

オートタイマー	風量調節	その他
0.5～7.5時間まで30分単位で設定可能	強・中・弱	リモコン付き・キャスター付き

2　各部の名称

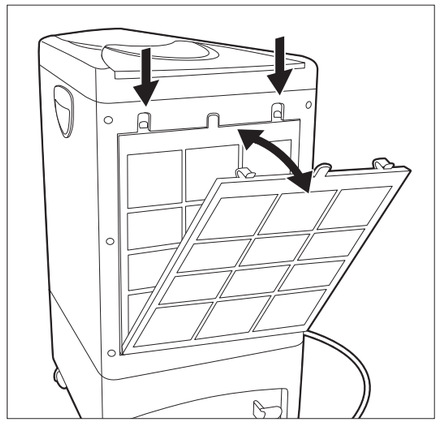


5　お手入れと保管について

警告　お手入れの時は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電やケガをする恐れがあります。

フィルターの取り外し方　注意：お手入れの際には電源プラグを抜いてください。

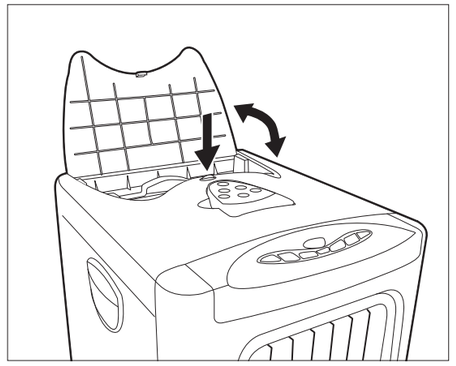
●フィルターからいやなニオイを感じたときや、ホコリなどでよごれたらクリーニングしてください。
（1ヶ月に1回以上の定期的なクリーニングをおすすめいたします。）



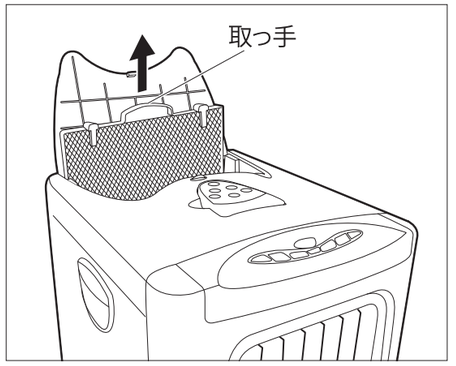
＜フィルターの取外し方＞

- フィルター上部の2ケ所のツメを押しながら、引いて取り外してください。
- 掃除機等を使用して、清掃してください。
- フィルターの取付けは、取外しと逆の手順で行ってください。

＜冷却フィルターの取外し方＞



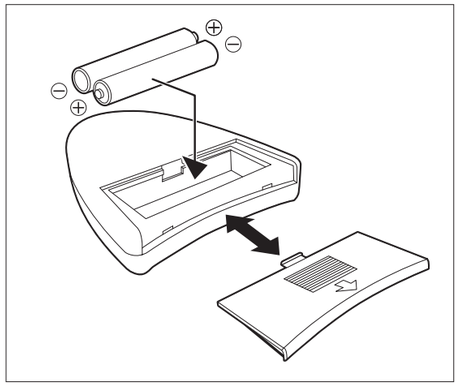
ボタンを押して、フタを開けてください。



- 冷却フィルターの取っ手を引いて取り出し、水洗いをしてください。
  ※熱湯は使用しないでください。
  ※陰干しをし、確実に乾燥させてください。

- 冷却フィルターの取付けは、取外しと逆の手順で行い、奥までしっかり差し込んでください。

リモコンの使い方



＜乾電池の入れ方・交換方法＞

- リモコンカバーをスライドさせて、取り外してください。
- 市販の単四乾電池2本を電池ボックス内にある端子へ ⊕⊖ の向きを間違わないようにセットしてください。
  ※乾電池は別売です。
- 電池カバーをしっかり取付けてください。

⚠長時間ご使用にならない場合は、乾電池を取り外してください。

「電源 入／切」スイッチ

- 電源を「入」「切」します。
  〈ON〉「電源 入／切」スイッチを押すと「ピッ」と音がし、ファンが作動します。
  〈OFF〉「電源 入／切」スイッチを押すと「ピッ」と音がし、電源が切れ停止します。

「風量」スイッチ

- 風量スイッチを押す度に風の強さを「強」「中」「弱」の3段階に切り替えることができます。
  合わせた所のランプが点灯します。

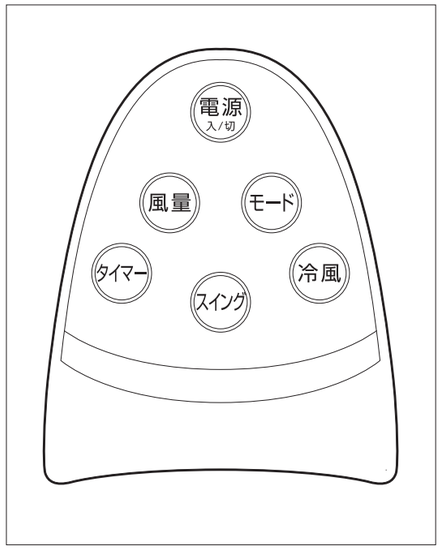
「タイマー」スイッチ

- タイマーをセットすると、設定時間の間作動します。
  タイマーは30分毎にセットすることができ、最大7.5時間までセットできます。

※注意：電源を「切」にしたり、電源プラグを抜くと、タイマー設定は、リセットされます。
※タイマー設定時間は、赤ランプの点灯で表します。
（タイマー「オフ」はランプ消灯）
なお、表示について、設定時間は、赤ランプが点灯している表示の合計です。（例）2+4+0.5=6.5時間

「スイング」スイッチ

- スイングスイッチを入れるとランプが点灯し、ルーバーが左右に動きます。



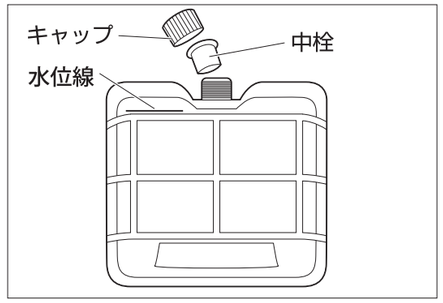
「モード」スイッチ

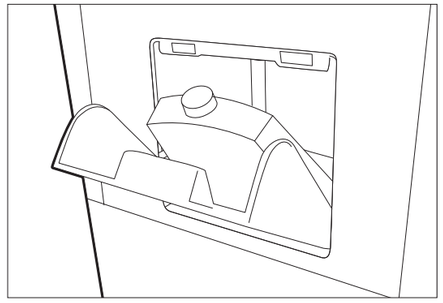
- モードスイッチを押すたびに「リズム」「おやすみ」「連続」とモードが切り替わります。

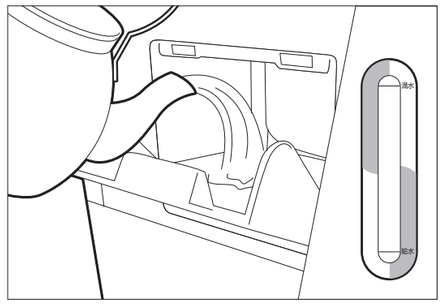
「冷風」スイッチ

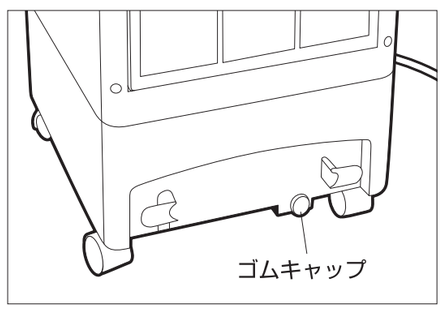
- 冷風スイッチを入れると、給水ポンプが作動し、水が循環します。

3　使用前の準備（給水）









1 ● 保冷容器のキャップをとり、さらに中栓をはずして水を入れます。

⚠「水位線」以上に入れないでください。

⚠ 保冷容器の中は「アクリル酸」と「水酸化ナトリウム」の粉が入っております。氷を溶けにくくする為の粉です。容器内の粉は有害ではありませんが、万が一目や口に入った場合は、すぐに洗ってください。

⚠ 容器に水を入れる際は、「水位線」以上に入れないでください。水を入れすぎると、冷凍庫で凍らせた時破損の原因になります。

⚠ 水を入れた後の容器内の内容物は取り出さないでください。内容量が減りますと保冷性能の低下の原因になります。

- キャップ、中栓を閉めた後、容器をよく振り、中身を混ぜてください。
- 冷凍庫に入れ凍らせてください。

⚠ 業務用冷凍庫での急速冷凍はしないでください。破損する場合があります。

2 ● 注水口を開け、凍らせた保冷容器を本体の中に入れてください。

⚠ 静かに置くようにしてください。いきおいよく入れると破損・故障の原因となります。

※保冷容器の代わりに氷や市販の保冷剤を入れて頂いても同様の効果が得られます。氷が溶けて、氷を足すときは、水量に注意してください。満水の位置を超えますと水もれの原因となります。

3 ● やかん等を利用し水を入れてください。
最大容量は6ℓです。保冷容器を2個入れた場合は、水は約4.8ℓまで入れることができます。水量表示窓に注意し、水量を確認してください。

⚠ 満水点の位置以上に水を入れないでください。水もれの原因となります。

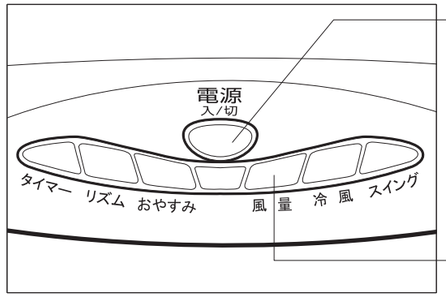
⚠ タンクに水を入れてからの移動はおやめください。また、揺らしたり傾けたりしないでください。タンクから水がこぼれることがあります。

4 ● 本体から水を抜くときや、水を入れすぎてしまった場合は、お風呂場等で、ゴムキャップを取り外し水を抜いてください。

4　使い方

■電源プラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
■電源プラグの抜き差しは、運転を停止してから行ってください。

コントロールパネルの使い方



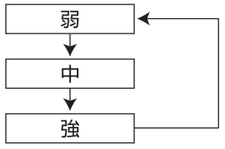
「電源 入／切」スイッチ

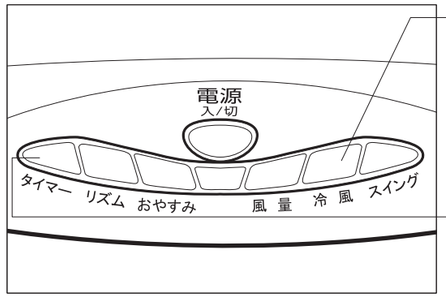
- 電源を「入」「切」します。
  〈ON〉「電源 入／切」スイッチを押すと「ピッ」と音がし、ファンが作動します。
  〈OFF〉「電源 入／切」スイッチを押すと「ピッ」と音がし、電源が切れ停止します。

「風量」スイッチ

- 「風量」スイッチを押す度に風の強さを「強」「中」「弱」の3段階に切り替えることができます。
  合わせた所のランプが点灯します。

(風量) を押すたびに



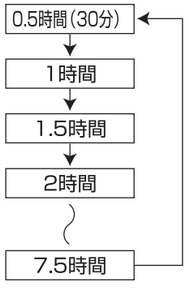


「冷風」スイッチ

- 「冷風」スイッチを入れると、給水ポンプが作動し、水が循環します。
  ※梅雨時、湿気の多い日は、冷風スイッチを入れず、使用することをおすすめ致します。

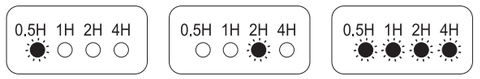
「タイマー」スイッチ

- タイマーをセットすると、設定時間後、自動で電源を切ることができます。
  タイマーは30分単位にセットすることができ、最大7.5時間までセットできます。

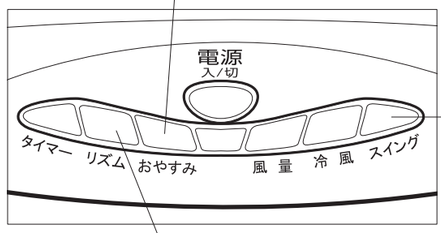


タイマー ◯ を押すたびに0.5時間（30分）毎のタイマーを設定できます。

※注意：電源を「切」にしたり、電源プラグを抜くと、タイマー設定は、リセットされます。

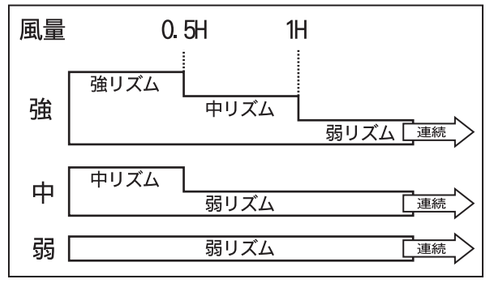


※タイマー設定時間は、ランプの点灯で表します。
（タイマー「オフ」はランプ消灯）
なお、表示について、設定時間は、赤ランプが点灯している表示の合計です。（例）2+4+0.5=6.5時間



「おやすみ」スイッチ

- 「おやすみ」にすると風量を「強」又は、「中」に設定しているとき、時間の経過とともにリズム風の強さが弱くなります。（下図）

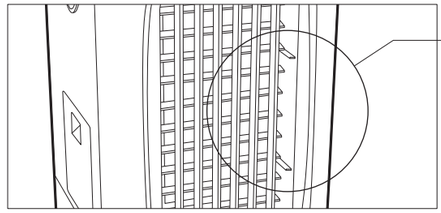


「スイング」スイッチ

- 「スイング」スイッチを入れるとスイングランプが点灯しルーバーが左右に動きます。

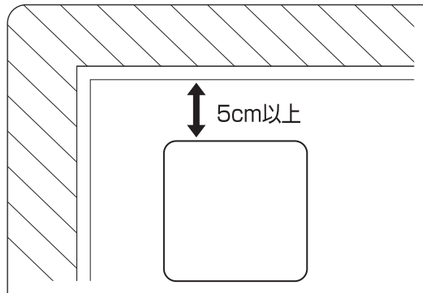
「リズム」スイッチ

- 「リズム」にすると風量が自動的に変化します。
  風量の設定によりリズム風の強さも変化します。（風量「強」の設定：強リズム／風量「中」の設定：中リズム／風量「弱」の設定：弱リズム）



＜ウイング向き調節＞

- ウイングはつまみで上下に向きを変えることができます。



⚠ 設置について

- ご使用の際は、背面の吸気口をふさがないように、壁面より5cm以上離してください。
  特にカーテン等は吸気口に吸いつき、故障の原因になります。